

「課題解決協働活動」企画提案書

募集する課題(テーマ)名	地域のきずなを活用した、共助で生活を支援できるような体制づくり		
提 案 課 室 名	健康長寿課	担当者名(内線)	小原 (2760)
想 定 さ れ る 取 組 み	・ 地域内のニーズ把握及び住民相互による支え合い体制の確立 ・ コーディネーターによる要支援者と支援者とのマッチング (移動困難者の移送支援、簡易な家事援助サービス等)		
背 景 / 現 状 / 課 題	地域包括ケアシステム構築推進のため、国は自治体に対し、住民主体の取り組みを積極的に活用し、柔軟かつ効率的なサービスを提供できる体制づくりを推進している。 中山間地域を多く抱える本市では、現行サービスの補完や地域活動の活性化に寄与するために、既存の地域コミュニティを活かした取り組みが必要不可欠である。		
市 の 施 策 (記 載 頁 記 入)	・ 第6次長期総合計画（102 頁） ・ 第9期延岡市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画		
事 業 に 期 待 す る こ と	1 市内の先行的取り組みとして支援すると共に、取り組み過程におけるノウハウをまとめ、パッケージ化することにより、他の地域への横展開のきっかけづくり。 2 地域内の「要支援者」と「支援者(団体)」とをつなぐコーディネート機能の強化による、あらたな地域の担い手(人財)の掘り起こし。 3 報告会や実際の支援活動等を周知・広報(広報紙・マスメディア等)することによる「住民相互による支え合い体制づくり」の意識醸成。		
組 織 形 態	☒ 1 自治会 ☒ 2 NPO 法人 ☒ 3 任意団体 4 その他 ()		
想 定 さ れ る 役 割 分 担	【市 民】	・ 地域住民のニーズの把握(調査の実施、意見交換会の開催) ・ ボランティア団体の立ち上げ及び支援活動の実施 (要支援者と支援者のマッチング等) ・ 取り組みの報告、他の地域への紹介・支援等	
	【行 政】	生活支援コーディネーター(委託)によって活動の立ち上げ・継続の支援を実施します。	
	支援区分 (○囲み)	1. 運営費補助(補助金) 2. 人員派遣 ☒ 3. 事務的支援 4. 物品提供 5. 活動拠点提供 6. その他 ()	

今 後 の 方 向 性	生活支援コーディネーターを活用して、 事業終了後も継続に向けたサポートを実施する予定である。 （※新規事業受付年度：令和 7 年度まで） （※事業実施年度：令和 8 年度まで）
-------------	--

※事業の終了年度が決まっている場合はご記載ください。なお、最長2年間継続の事業であるため、原則として新規事業受付年度の翌年度までの事業実施となりますが、1年間限りの事業である場合等は例外となります。